

2019年8月19日

フォーアールエナジー、 電池の再利用(転用)に関する評価規格、「UL1974」の認証を世界初取得

フォーアールエナジー株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長 牧野英治 以下 4R エナジー)は、車載用等で使われた蓄電池の再利用に関する評価規格「UL1974(Standard for Evaluation for Repurposing Batteries)」の認証を世界で初めて取得いたしました。

4Rエナジーは、2010年の「日産リーフ」発売時より日本国内における使用済み車載用リチウムイオンバッテリーの有効活用に着目し、同年、日産自動車と住友商事によって設立されて以来、再利用や再製品化のノウハウを蓄積してきました。その後は、使用済みバッテリーの性能を短時間で測定できる技術開発と再利用時の劣化状況を予測するシミュレーション技術開発に成功し、2018年3月より当該技術を活用し、全国から回収した使用済みバッテリーの再利用・再製品化ビジネスを、福島県双葉郡浪江町に開所した工場にて開始しました。今回、世界初の取得となる「UL1974認証」は、本工場で行っている使用済みバッテリーの再利用・再製品化工程についての認証となります。

フォーアールエナジー株式会社 代表取締役社長の牧野 英治は、「2010年の設立以来、製品の安全性担保を当社の最重要課題と位置づけ、EV用から転用される電池を再利用する自社独自のプロセスの強化に注力してまいりました。今回のUL 1974の認証取得により、当社の製造プロセスが、公的に広く認知された第三者機関に認証されたことで、安全に配慮したより付加価値の高い製品をお客様に提供することが可能になりました。また、当社は、EVの動力源としての役目を終えた車載用電池に次の役割を与えることが当社の重要な企業使命であると考えています。」と、語りました。

評価規格「UL1974」は、当初の利用目的を終えたEVの駆動用などの電池パック、モジュール、セルを再利用する際の使用の適否を判別、分類するためのプロセスを規定しています。このプロセスに従い再利用バッテリーの評価を行うことで、安全に配慮しつつ、残性能を把握した再利用バッテリーを、各需要に応じて自信を持って提供することができます。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】 フォーアールエナジー株式会社

TEL:0120-42-0914

URL: <http://www.4r-energy.com>